

# 土合地区社協だより

つちあい ふれあい たすけあい

さかい  
域

第8号



ファイトつちー

平成29年8月1日発行

発行

土合地区社会福祉協議会

会長 小峰 紀男

さいたま市桜区西堀4-2-35

048-826-5993

10:00~16:00

tsuchiaichiku@forest.ocn.ne.jp

## 第2次地域福祉行動計画の 推進にあたり



土合地区  
社会福祉協議会

会長 小峰 紀男

この度4月より会長に就任いたしました。

日頃より地域の皆様には、当協議会に対しましてご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

今年度は第2次地域福祉行動計画のスタートの年でもあります。

『あらゆる年代の人が  
健康でお互いに支えあいながら  
暮らせる地域を作ります』

この基本理念のもと、地域がともに支えあう見守り活動の推進、敬老会事業やふれあい会食事業の充実、ボランティアの養成、子育て支援などを進めています。

これからも地域の特性に応じた活動や、さまざまな場面で地域福祉の増進に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



## はじめまして、新しいサロンです。

### 秋ヶ瀬サロンがたちあがりました～

「サロンを立ち上げると資金面、運営面で地区社協が支援してくれますよ」と地域の民生委員から話があり、立ち上げを企画しました。

お年よりは仕事や子育て、会社からほぼ解放され、気楽な生活もありますが、健康や介護、生きがいなどに関する不安や相談事が増えます。

自治会やザイタックの協力を得てはじめたサロンに参加して、少しでも有意義な老後を過ごしてほしいと思います。

秋ヶ瀬サロン 代表 高野



田島7～10丁目地区高齢者サロン  
(秋ヶ瀬サロン) 奇数月第4水曜午後1時



西堀門前地区高齢者サロン  
(ひなぎくサロン) 2ヶ月に1度



土合あれこれ

5 石碑・石塔の話ぱーと①

今回は古道の傍らにあった石碑、石塔のお話です。

路の傍に建つ石塔や石仏は祈りの姿であり、また講という村人の交流の場の記念碑でもありました。講とは、働くだけで楽しみの少ない時代、村の人達が特定の日に決められた宿の家に集まり神仏を祀り精進供養するものです。村人が夜通し飲食し楽しむ、相互扶助の役目もありその形が講中という組織で、造立したのが石塔や石仏供養塔です。この民間信仰は江戸時代に流行り、今も続いている地域もあります。

土合地区社協のある事務所から北の地域では13か所（西堀4、南元宿1、中島2、栄和3、道場1、町谷2）確認できました。祀られているのは「庚申、巳待、子待、二十三夜、馬頭観音」等ですが、耕地整理等で1か所にまとめられたり移動されたり元あった場所は分からなくなっています。それぞれには講があり女人講も多くありました。

\*次回は祀られた神仏のお話です。



栄和幼稚園前



土合公民館かど

## 「賛助会員」加入のお願い ～みんなで進める地域の福祉～

☆種類と会費  
(1口あたり年額)

一般賛助会員／300円 個人賛助会員／1000円  
団体賛助会員／5000円 特別賛助会員／10000円